

令和5年12月27日

福島県農業経営・就農支援センター

令和5年度 福島県農業経営・就農支援センター開所記念
ふくしま農業人育成セミナー ～地域で育てる、みんなで支える新規就農者～
開催要領

1 目的

令和5年4月、福島県農業経営・就農支援センターが開所となり、本年度の福島県内の新規就農者数は367人となり2年連続で300人を超えたところであるが、農業者の高齢化と減少が進む中で、新規就農者の確保・育成を今後より一層進めていく必要がある。

そこで、本セミナーでは、トレーニングファームの設置や地域での研修体制の確立など、各地域における特色のある取組事例を学び、新規就農者の受入体制の構築について知見を深めることにより、新規就農者の確保・育成及び産地の維持・発展に寄与することを目的とする。

2 主催

福島県農業経営・就農支援センター

3 日時

令和6年2月9日（金）13:00～15:30（開場12:00）

4 場所

郡山ユラックス熱海 大会議室（福島県郡山市）

5 内容

13:00～13:10 開会、あいさつ

13:10～14:10 基調講演「地域ぐるみで新規就農者を受け入れるためには」

（JA やさと営農流通部 高橋 大 氏）

JA やさと（茨城県石岡市）が主となって平成24年に設立したやさと菜苑(株)では慣行栽培や施設栽培の研修を行うとともに、JA が運営する研修制度「ゆめファームやさと」では有機栽培の研修を行い、同市八郷地区で新規就農者の受入体制を整備してきた。先輩農業者が後輩研修生を指導する体制が確立されている。

JA やさと有機栽培部会として、令和5年に日本農業賞大賞及び農林水産祭内閣総理大臣賞を受賞。

14:10～14:15 情報提供 国、県の支援策紹介（R6 県当初予算等）

14:15～14:25 （休憩10分）

14:25~15:30 パネルディスカッション

「地域で育てる、みんなで支える新規就農者」

●コーディネーター 福島大学食農学類農業経営学コース 教授 原田英美 先生

●パネリスト3名

①行政における取組：地域おこし協力隊制度の活用

(桑折町役場産業振興課 主任主査 遠藤徳昭 氏)

②JAにおける取組：田村地域就農支援プロジェクト

(JA 福島さくらたむら統括センター営農課長 佐藤耕司 氏)

③新規就農者：南相馬市小高区花き農家 (菊地沙奈 氏)

6 参集範囲

農業者、関係機関・団体役職員他

7 参加費

無料